

2024 年度 国際園芸博覧会公式参加者招請活動支援業務委託のプロポーザルに係る
提案書評価基準

表 1 の評価項目及び配点ウェイトのもと、評価を行います。
各評価項目の評価の着目点は表 2 のとおりとします。

表 1 基本的事項

評価項目 (配点)	評価の着目点	配点	評価	評価点
業務実績 (20 点)	管理技術者の業務実績について、類似業務の実績があるか	10		
	担当技術者の業務実績について、類似業務の実績があるか	10		
提案内容 (80 点)	国際園芸博覧会が目指す目標像を十分に理解した上で、本業務の実施方針、体制、業務全体の進め方、業務行程について明確で具体的な提案がされているか	20		
	参加招請国等（招請対象の国・国際機関）に関する調査・各種資料作成支援業務において、国・機関ごとに出展を働きかけるために効果的な視点や手法について、過去の経験における知見を踏まえた上で明確で具体的な提案がされているか	30		
	参加招請国等と関係の深い企業等のリストアップ業務において、企業等に公式参加者の出展への協力を働きかけるために効果的な視点や手法について、過去の経験における知見を踏まえた上で明確で具体的な提案がされているか	30		
ヒアリング (20 点)	理解力や専門技術力があるか	10		
	取り組み意欲が感じられるか	10		
ワーク・ライフ・バランスに関する取組等 (6 点)	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 101 人未満の場合のみ加算）	1		
	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定（従業員 301 人未満の場合のみ加算）	1		
	次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク）の取得、又は女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼしマーク）の取得	1		
	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得	1		
	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.3%を達成している（従業員 43.5 人以上）、又は障害者を 1 人以上雇用している（従業員 43.5 人未満）	1		
	健康経営銘柄、健康経営優良法人（大規模法人・中小規模法人）の取得	1		
業務遂行能力 (10 点)	事業経費の積算は妥当で、費用対効果が高いものとなっているか	10		
評価点の合計（136 点）				

評価方法

- (1) 業務実績及び業務遂行能力は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (2) 提案内容及びヒアリングは、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。
- (3) 評価点については、次のように配点を行う。
 - ア 業務実績の各項目
配点 10点 A=10点、C=6点、E=2点
 - イ 提案内容及びヒアリング
配点 30点 A=30点、B=24点、C=18点、D=12点、E=6点
配点 20点 A=20点、B=16点、C=12点、D=8点、E=4点
配点 10点 A=10点、B=8点、C=6点、D=4点、E=2点
 - ウ 業務遂行能力
配点 10点 A=10点、C=6点、E=2点
- (4) ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、各項目を1つ満たすごとに1点を加算する。
- (5) 提案内容とヒアリングの評価項目において、1項目でも評価がEとなった場合は失格とする。
- (6) 評価点について最上位の者が2者以上同点となった場合には、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。
- (7) 業務実績、ワーク・ライフ・バランス及び業務遂行能力に関する取組等は、1者ごとに事務局が評価を行い、評価委員会で承認を行う。
- (8) 提案内容及びヒアリングは、1者ごとに各評価委員が評価を行う。
- (9) 業務実績、提案内容、ヒアリング及びワーク・ライフ・バランスに関する取組等の評価点の合計を評価委員全員分集計し、その合計点を当該提案者の評価結果とする。
- (10) 評価点は、評価委員1名につき満点で136点とし、評価委員全員の合計で136点×5名=680点で満点とする。
- (11) 共同企業体を組成する場合、業務実績は、1者以上の構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (12) 共同企業体を組成する場合、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等は、代表者たる構成員が条件に当てはまることで、該当していることとする。
- (13) 評価委員が欠席した際には、その委員の評価点は無効とし、委員会に出席した委員のみで評価を行う。
- (14) ヒアリングを実施しなかった場合には、ヒアリングに関する評価はC(20点×3/5=12点)とする。
- (15) 提案された見積金額を業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の点数の合計点で除した数値を1点あたりの費用金額とし、これが少ないものをより優れているものとする。
見積金額÷(業務実績、提案内容、ヒアリング、ワーク・ライフ・バランスに関する取組等の合計点)=1点あたりの費用金額

表2 評価の視点

評価項目	評価の着目点		A	B	C	D	E
業務実績	管理技術者	同種又は類似の業務の実績は十分か	AIPH（国際園芸家協会）の認定のもと開催される国際園芸博覧会、BIE（博覧会国際事務局）の登録もしくは認定のもと国際博覧会条約に基づき開催される国際博覧会、またはこれらに準ずる大規模国際イベントにおける出展や調査検討等に関する業務の経験を有する		日本国内の官公庁や独立行政法人、企業等の海外進出や海外プロモーションに係る調査検討等に関する業務の経験を有する		A又はCに該当しない
	担当技術者	同種又は類似の業務の実績は十分か	AIPH（国際園芸家協会）の認定のもと開催される国際園芸博覧会、BIE（博覧会国際事務局）の登録もしくは認定のもと国際博覧会条約に基づき開催される国際博覧会、またはこれらに準ずる大規模国際イベントにおける出展や調査検討等に関する業務の経験を有する		日本国内の官公庁や独立行政法人、企業等の海外進出や海外プロモーションに係る調査検討等に関する業務の経験を有する		A又はCに該当しない
提案内容	国際園芸博覧会が目指す目標像を十分に理解した上で、本業務の実施方針、体制、業務全体の進め方、業務行程について明確で具体的な提案がされているか		十分な理解に基づいた明確で具体的な提案である	一定程度の理解に基づいた明確で具体的な提案である	どちらともいえない	やや理解や具体性に乏しい提案で、妥当性に欠ける	理解や具体性が乏しく、妥当ではない

	参加招請国等（招請対象の国・国際機関）に関する調査・各種資料作成支援業務の実施計画は、国・機関ごとに出席を働きかけるために効果的な視点や手法について、過去の経験における知見を踏まえた上で明確で具体的な提案がされているか	明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い、かつ創意工夫された提案である	一定程度明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性の高い提案である	どちらともいえない	やや明確でない事業プランで、検討の視点と方向性は具体性や実現性に欠ける提案である	明確でない事業プランで、検討の視点と方向性は具体性や実現性に欠ける提案である
	参加招請国等と関係の深い企業等のリストアップ業務の実施計画は、企業等に公式参加者の出席への協力を働きかけるために効果的な視点や手法について、過去の経験における知見を踏まえた上で明確で具体的な提案がされているか	明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性が高い、かつ創意工夫された提案である	一定程度明確な事業プランで、検討の視点と方向性は具体的で実現性の高い提案である	どちらともいえない	やや明確でない事業プランで、検討の視点と方向性は具体性や実現性に欠ける提案である	明確でない事業プランで、検討の視点と方向性は具体性や実現性に欠ける提案である
ヒアリング	理解力や専門技術力があるか	特に優れている	優れている	どちらともいえない	あまり妥当ではない	妥当ではない
	取り組み意欲が感じられるか	強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	あまり意欲が認められない	意欲が認められない
業務遂行能力	1点あたりの費用金額	業務遂行の費用対効果が1番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が2番目に高いもの		業務遂行の費用対効果が3番目以下のもの